

枚方市みどりの基本計画 第1次アクションプラン

平成28年3月

(平成29年3月修正)

(平成31年3月担当部署名修正)

枚方市

目次

重点テーマⅠ：持続的なみどりづくりに向けた仕組みづくり	1
重点テーマⅡ：緑化重点地区	9
重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進	13
重点テーマⅣ：保全配慮地区	27

アクションプランとは

「枚方すみどりの基本計画」では、4つの重点テーマに具体的に取り組むため、新たに着手する取り組みや内容を拡充する取り組みの中で早期に実施すべきもの、または個別指標に直接関わるものを抽出し、相乗効果が発揮できるよう一連の取り組みをパッケージとして展開しています。

アクションプランとは、パッケージとして展開した取り組みの実効性を高めるため、具体的な実施項目やスケジュールを明らかにしたものです。

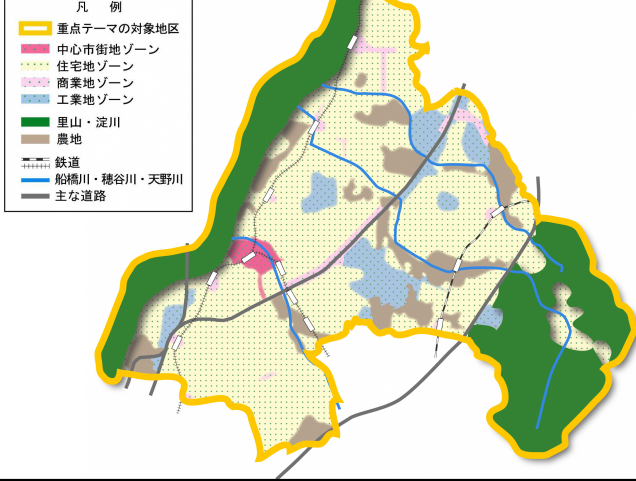
重点テーマⅠ：持続的なみどりづくりに向けた仕組みづくり

□考え方

持続可能で効果的なみどりづくりを進めるためには、市民、市民団体、事業者・大学、行政といった多様な主体が連携できる体制づくりや、それを継続的に支援していく仕組みづくりが求められます。

市域全体を対象として、「持続的なみどりづくりに向けた仕組みづくり」を進めるため、重点テーマとして設定します。

□取り組みの実施箇所



□個別指標

指標	現況 平成 27 年度 (2015)	第 1 次目標年次 平成 31 年度 (2019)
みどりに関する市民団体数 ^{※1)}	216 団体	240 団体
複数の主体のプラットフォームへの参加人数	—	増加 ^{※2)}
みどりに関する講習会への参加者数 ^{※3)}	194 人	230 人

※1) アダプトプログラム、里山保全やみどりづくりに関する市民団体数
 ※2) 現時点では未開催のため、第一回のプラットフォーム開催時からの増加を目標とする
 ※3) 緑化講習会、菊づくり連続講座、森林ボランティア育成事業の参加者合計

□イメージ写真



□実施計画のまとめ

①活動の第一歩を踏み出す取り組み

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
1-11	みどりについて学び理解を深める機会の充実	みち・みどり室	みどりの相談窓口や出前講座などの充実の検討 みどりの相談窓口や出前講座などの充実、PR みどりの相談窓口や出前講座などの実施	→			→
1-14	市民等による優れたみどりの発掘やふれあう機会の創出	みち・みどり室	優れたみどり、見学・体験ルートの調査支援 優れたみどりの見学・体験ルートのマップやみどりの楽しみ方マニュアルの作成・配布支援 イベントPR				→

②活動を促進するための前提条件を整える取り組み

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
1-1	市民活動の誘発と支援	みち・みどり室	段階的なボランティア講座の検討 活動の体験制度の検討 ボランティア講座、活動の体験制度の実施 市民団体の創設支援や育成 アダプト団体を対象とした講習会開催		→		→
1-4	市民団体との協働によるみどりづくりのリーダー等の育成	みち・みどり室	必要とされる人材の調査、人材育成の仕組み検討 人材の育成		→		→
1-7	多様な主体のプラットフォームづくり	みち・みどり室	地権者や市民団体への意向調査や参加呼びかけ プラットフォームの役割・体制検討 プラットフォームの開催 森づくり推進委員会・意見交換会の開催		→		→
1-8	近隣市との連携体制の強化	みち・みどり室	連携や情報交換の仕組みづくり検討 近隣市と連携したみどりづくりの実施	→			→
1-13	花や苗木などの提供推進	みち・みどり室	新生児誕生記念苗木の充実検討 新生児誕生記念苗木の配付 花苗育成事業の導入検討 花苗育成事業の実施		→		→

③いろいろな楽しみを提供できる企画、活動の場をつくる取り組み

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
1-2	市民がみどりに親しめるイベントの開催や表彰制度の創設検討	みち・みどり室	表彰制度の仕組み検討 みどりに関するイベントの充実検討 みどりのイベントなどの開催 優れた緑化事例や取り組みの表彰の実施	→			→

④情報提供とPRの取り組み

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
1-10	みどりに関する情報提供と情報共有の強化・充実	環境保全課 みち・みどり室	情報提供の強化検討 枚方ふるさといきもの調査の実施 情報提供 情報提供・交換の仕組みづくり検討 ホームページの充実 情報提供の強化・充実		→		→
1-12	みどりに関する学校教育の充実	環境保全課 教育指導課 みち・みどり室	環境副読本の充実 大学での公開講座の企画 環境副読本の拡充検討 大学でのみどりに関する公開講座開催		→		→

⑤一緒に活動するための標準的なルールを作成し普及する取り組み

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
1-6	協働によるみどりづくりのルールの作成と普及・啓発	みち・みどり室	みどりづくりのルール作成 アダプトプログラム参加団体や市民団体への普及・啓発	→			→

⑥財源確保や効果的・効率的な事業展開のための取り組み

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
1-15	みどりづくりの財源の拡充検討	ひらかた魅力推進課 みち・みどり室 みち・みどり室	花と緑のまちづくり基金等の拡充検討 花と緑のまちづくり基金等の拡充 市の販売物の一定割合をみどりづくりに使用する制度の導入検討 市の販売物の一定割合をみどりづくりに使用する制度の実施	→			→
1-16	みどりのスポンサー制度の導入検討	みち・みどり室	みどりのスポンサー制度の検討 棚田、森林、公園のネーミングライツ、広告付き街路樹・花壇の販売		→		→
1-20	未着手・未完成の都市計画公園・緑地の見直しと整備の方向性の再検討	都市計画課 みち・みどり室	都市計画公園・緑地の見直し 整備の方向性の再検討		→		→

重点テーマⅠ：持続的なみどりづくりに向けた仕組みづくり

基本方針：（１）次世代につながるみんなのみどりづくりを支援するくつながるみどり

取り組みの基本方向：１）市民、市民団体、事業者・大学の参加促進と行政を含めた連携の仕組みづくり

取り組み名	1-1 市民活動の誘発と支援	【拡充】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民 ○	市民団体 ●	事業者 ○	大学 ○	行政 ●
目的	みどりづくりへの参加促進		担当課	みち・みどり室				
概要	市民がみどりに関する活動に参加するきっかけにつながり、みどりへの関心が高まるよう、市民団体との協働によるボランティア講座の開催やボランティア体験制度の導入など、市民団体の創設支援や育成を進めます。							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○段階的なボランティア講座の検討【新規】				○周知・PR方法の検討(口コミや新たなツール検討) ○ボランティア講座、活動の体験イベント開催
			○活動の体験制度の検討【新規】			
みち・みどり室	実施	○ボランティア講座、活動の体験制度の実施【継続、新規】				
		○市民団体の創設支援や育成				
		○アダプト団体を対象とした講習会開催【継続】				

重点テーマⅠ：持続的なみどりづくりに向けた仕組みづくり

基本方針：（１）次世代につながるみんなのみどりづくりを支援するくつながるみどり

取り組みの基本方向：２）みどりの普及啓発とふれあう機会の充実

取り組み名	1-2 市民がみどりに親しめるイベントの開催や表彰制度の創設検討	【拡充】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民 ○	市民団体 ●	事業者 ○	大学 ○	行政 ●
目的	みどりづくりへの参加促進		担当課	みち・みどり室				
概要	市民がみどりづくりに取り組む動機付けとなり、市街地における緑化やみどりの保全活動がより一層促進されるよう、みどりのシンポジウムや講演会、コンテスト、緑花市場、菊花展といったみどりに関するイベントなどを定期的で開催します。また、アダプトプログラムや里山保全ボランティアなどの優れた緑化事例や、みどりに関わる取り組みに対する表彰制度の創設を検討します。							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○表彰制度の仕組み検討【新規】				○市民団体による自主的なイベント開催の支援
		○みどりに関するイベントの充実検討【拡充】				
みち・みどり室	実施	○みどりに関するイベントの開催【拡充】				
		○優れた緑化事例や取り組みの表彰の実施【新規】				

重点テーマⅠ：持続的なみどりづくりに向けた仕組みづくり

基本方針：(1) 次世代につながるみんなのみどりづくりを支援するくつながるみどり

取り組みの基本方向：1) 市民、市民団体、事業者・大学の参加促進と行政を含めた連携の仕組みづくり

取り組み名	1-4 市民団体との協働によるみどりづくりのリーダー等の育成	【新規】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
				○	●			●
目的	みどりづくりの活動を促進するための支援			担当課	みち・みどり室			
概要	市民がみどりづくりに気軽に楽しく取り組むことができるよう、みどりづくりのリーダーや専門家、アドバイザーの育成を進めます。							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○必要とされる人材の調査、人材育成の仕組み検討【新規】				
	実施		○人材の育成【新規】			

重点テーマⅠ：持続的なみどりづくりに向けた仕組みづくり

基本方針：(1) 次世代につながるみんなのみどりづくりを支援するくつながるみどり

取り組みの基本方向：1) 市民、市民団体、事業者・大学の参加促進と行政を含めた連携の仕組みづくり

取り組み名	1-6 協働によるみどりづくりのルール作成と普及・啓発	【新規】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
				●	●	○	○	●
目的	みどりづくりの活動を促進するための支援			担当課	みち・みどり室			
概要	市民が自ら、みどりづくりを進めるときに活用できる、基本的な姿勢や共通のルールを示した「枚方みどりの心得」を市民、市民団体、大学とともに作成し、普及・啓発を進めます。							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討					○市民団体での活用事例の収集・PR
	実施	○みどりづくりのルール作成【新規】				
		○アダプトプログラム参加団体や市民団体への普及・啓発【新規】				

重点テーマⅠ：持続的なみどりづくりに向けた仕組みづくり

基本方針：（１）次世代につながるみんなのみどりづくりを支援する〈つながるみどり〉

取り組みの基本方向：１）市民、市民団体、事業者・大学の参加促進と行政を含めた連携の仕組みづくり

取り組み名	1-7 多様な主体のプラットフォームづくり 【拡充】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
			○	○	○	○	●
目的	みどりづくりの活動を促進するための支援	担当課	みち・みどり室				
概要	<p>市民、市民団体、事業者・大学、行政といった多様な主体が情報を共有し、連携しながらみどりづくりの活動が進められるよう、各団体が集まって活動できる場の提供や市民団体と地権者の調整会議を開催するなど、多様な主体が連携できる場となるプラットフォームづくりを進めます。</p> <p>特に東部の里山では、津田地区森づくり推進委員会や穂谷森づくり委員会の継続開催、里山保全活動団体との意見交換会の開催など、行政のコーディネートによる市民団体と地権者間のプラットフォームづくりを進めます。</p>						

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○地権者や市民団体への意向調査や参加呼びかけ【新規】	○プラットフォームの役割・体制検討【新規】			○多様な主体の連携によるプラットフォームの運営（短期は行政が主導で進めるが、中長期的には全主体の連携により運営）
	実施	○森づくり推進委員会・意見交換会の開催【継続】		○プラットフォームの開催【新規】		

重点テーマⅠ：持続的なみどりづくりに向けた仕組みづくり

基本方針：（１）次世代につながるみんなのみどりづくりを支援する〈つながるみどり〉

取り組みの基本方向：１）市民、市民団体、事業者・大学の参加促進と行政を含めた連携の仕組みづくり

取り組み名	1-8 近隣市との連携体制の強化 【新規】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
							●
目的	みどりづくりの活動を促進するための支援	担当課	みち・みどり室				
概要	<p>近隣市と連携してみどりの保全や緑化推進に取り組むことができるよう、連携の仕組みづくりや情報交換など、近隣市との連携体制の強化を進めます。</p>						

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○連携や情報交換の仕組みづくり検討【新規】				
	実施		○近隣市と連携したみどりづくりの実施【新規】			

重点テーマⅠ：持続的なみどりづくりに向けた仕組みづくり

基本方針：(1) 次世代につながるみんなのみどりづくりを支援する〈つながるみどり〉

取り組みの基本方向：2) みどりの普及啓発とふれあう機会の充実

取り組み名	1-10 みどりに関する情報提供と情報共有の強化・充実	【拡充】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民 ○	市民団体 ●	事業者 ○	大学 ○	行政 ●
目的	新たな周知方法や浸透を深める手法の検討		担当課	環境保全課、みち・みどり室				
概要	<p>みどりの普及啓発をより一層進めるため、ホームページの充実や市広報・フリーペーパーへの掲載、アダプトプログラムや緑化支援制度のPRなど、みどりに関する情報や提供手段の強化・充実を図るとともに、市民がお互いに花づくりなどの情報交換ができる仕組みづくりを進めます。</p> <p>また、市民意識調査や緑地・緑被率調査、枚方ふるさといきもの調査など、市民団体などの協働によるみどりの実態調査を定期的実施し、情報の充実や共有を進めます。</p>							

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
環境保全課	調査・検討			○情報提供の強化検討【新規】		
	実施	○情報提供【継続】	○枚方ふるさといきもの調査の実施【継続】			
みち・みどり室	調査・検討	○情報提供・交換の仕組みづくり検討【新規】				○市民意識調査、緑地・緑被率調査の実施
	実施	○ホームページの充実【拡充】				

重点テーマⅠ：持続的なみどりづくりに向けた仕組みづくり

基本方針：(1) 次世代につながるみんなのみどりづくりを支援する〈つながるみどり〉

取り組みの基本方向：2) みどりの普及啓発とふれあう機会の充実

取り組み名	1-11 みどりについて学び理解を深める機会の充実	【拡充】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民 ○	市民団体 ○	事業者 ○	大学 ○	行政 ●
目的	新たな周知方法や浸透を深める手法の検討		担当課	みち・みどり室				
概要	<p>市民などがみどりについて学び理解を深められるよう、みどりに関する講習会の開催やみどりの相談窓口の充実、市職員による出前講座のメニュー充実に取り組み、本市のみどりやみどり全般について学べる場づくりの検討を進めます。</p>							

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○みどりの相談窓口や出前講座などのメニュー充実の検討【拡充】				○枚方のみどりやみどり全般について学べる場づくりの検討
	実施		○みどりの相談窓口や出前講座などの充実、PR【拡充】			
		○みどりの相談窓口や出前講座などの実施【継続】				

重点テーマⅠ：持続的なみどりづくりに向けた仕組みづくり

基本方針：(1) 次世代につながるみんなのみどりづくりを支援する〈つながるみどり〉

取り組みの基本方向：2) みどりの普及啓発とふれあう機会の充実

取り組み名	1-12 みどりに関する学校教育の充実 【新規】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
			○			○	●
目的	新たな周知方法や浸透を深める手法の検討	担当課	環境保全課、教育指導課、みち・みどり室				
概要	環境学習や歴史学習などの学校教育の場においてみどりが積極的に活用されるよう、本市のみどりの特徴やみどりの効果などを追加した環境副読本の拡充検討や、大学でのみどりに関する公開講座などを行い、みどりに関する学校教育を充実させます。						

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
環境保全課 教育指導課	調査・検討					○環境副読本の内容更新・充実
	実施	○環境副読本の充実【拡充】				
みち・みどり室	調査・検討	○大学での公開講座の企画【新規】				
		○環境副読本の拡充検討【新規】				
	実施	○大学でのみどりに関する公開講座開催【新規】				

重点テーマⅠ：持続的なみどりづくりに向けた仕組みづくり

基本方針：(1) 次世代につながるみんなのみどりづくりを支援する〈つながるみどり〉

取り組みの基本方向：2) みどりの普及啓発とふれあう機会の充実

取り組み名	1-13 花や苗木などの提供推進 【拡充】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
			○	○			●
目的	みどりとふれあう機会の充実	担当課	みち・みどり室				
概要	多くの人が花やみどりとふれあう機会が増えるよう、緑化イベントの実施時やアダプトプログラム参加時などに、市民や市民団体への花の種・苗・苗木の配布を継続的に実施します。また、市民や市民団体による花苗育成事業の導入を検討します。 新生児誕生記念苗木は、配付する樹種の充実を図り、また花苗や花種の提供機会の増加について検討します。						

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○新生児誕生記念苗木の充実検討【拡充】				
		○花苗育成事業の導入検討【新規】				
	実施	○新生児誕生記念苗木の配付【拡充】				
		○花苗育成事業の実施【新規】				

重点テーマⅠ：持続的なみどりづくりに向けた仕組みづくり

基本方針：（１）次世代につながるみんなのみどりづくりを支援するくつながるみどり

取り組みの基本方向：２）みどりの普及啓発とふれあう機会の充実

取り組み名	1-14 市民等による優れたみどりの発掘やふれあう機会の創出	【新規】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民 ●	市民団体 ●	事業者	大学	行政 ○
目的	みどりとふれあう機会の充実		担当課	みち・みどり室				
概要	優れたみどりや地域の隠れた資源を発掘し、新たなみどりの魅力を発見・創出するため、市民や市民団体との協働による優れたみどりの調査や見学・体験ツアーの開催、見学・体験ルートマップやみどりの楽しみ方のマニュアルの作成などを行います。							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○優れたみどり、見学・体験ルートの調査支援【新規】				○マップやマニュアルの更新・充実支援
	実施	○優れたみどりの見学・体験ルートマップやみどりの楽しみ方マニュアルの作成・配布支援【新規】 ○イベントPR【新規】				

重点テーマⅠ：持続的なみどりづくりに向けた仕組みづくり

基本方針：（１）次世代につながるみんなのみどりづくりを支援するくつながるみどり

取り組みの基本方向：３）新たな財源の確保と効率的な事業展開

取り組み名	1-15 みどりづくりの財源の拡充検討	【新規】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政 ●
目的	財源確保の仕組みづくり		担当課	ひらかた魅力推進課、みち・みどり室				
概要	みどりの保全や創出、育成に関わる活動に対する支援や取り組みを継続的に実施していくため、花と緑のまちづくり基金やふるさと寄附金などの拡充、公園に設置する自動販売機や冊子販売などの市の販売物の一定割合を緑化推進や緑地保全に使用する制度の導入を検討します。							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
ひらかた魅力推進課 みち・みどり室	調査・検討	○花と緑のまちづくり基金等の拡充検討【拡充】				○その他の財源確保策の検討
	実施	○花と緑のまちづくり基金等の拡充【拡充】				
みち・みどり室	調査・検討	○市の販売物の一定割合をみどりづくりに使用する制度の導入検討【新規】				
	実施	○市の販売物の一定割合をみどりづくりに使用する制度の実施【新規】				

重点テーマⅠ：持続的なみどりづくりに向けた仕組みづくり

基本方針：(1) 次世代につながるみんなのみどりづくりを支援するくつながるみどり

取り組みの基本方向：3) 新たな財源の確保と効率的な事業展開

取り組み名	1-16 みどりのスポンサー制度の導入 検討	【新規】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民 団体	事業者	大学	行政
目的	財源確保の仕組みづくり		担当課	みち・みどり室				
概要	緑化推進に民間力を活用していく観点から、ネーミングライツの販売や広告・社名入りの街路樹・花壇設置など、事業者などと連携したみどりのスポンサー制度の導入を検討します。							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度) 以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・ 検討	○みどりのスポンサー制度の検討【新規】				○みどりのスポンサー制度 の対象拡大
	実施		○棚田、森林、公園のネーミングライツ、 広告付き街路樹・花壇の販売【新規】			

重点テーマⅠ：持続的なみどりづくりに向けた仕組みづくり

基本方針：(1) 次世代につながるみんなのみどりづくりを支援するくつながるみどり

取り組みの基本方向：3) 新たな財源の確保と効率的な事業展開

取り組み名	1-20 未着手・未完成の都市計画公園 緑地の見直しと整備の方向性 の再検討	【新規】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民 団体	事業者	大学	行政
目的	効率的な事業展開		担当課	都市計画課、みち・みどり室				
概要	未着手・未完成の都市計画公園・緑地については、地域の実情や特性を勘案しながら必要性や代替性、実現性の観点から見直しを行い、整備の方向性を再検討します。							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度) 以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
都市計画課	調査・ 検討					
	実施	○都市計画公園・緑地の見直し【新規】				
みち・みどり室	調査・ 検討			○整備の方向性の再検討【新規】		
	実施					

重点テーマII：緑化重点地区

□考え方

「緑化重点地区」は、重点的に緑化の推進に配慮を加えるべき地区であり、本計画では枚方市駅周辺を指定します。

枚方市駅周辺は、バスターミナルや市役所をはじめとした公共公益施設、商業施設が集積し、数多くの市民が訪れることから、本市のシンボルと言える場所であり、実施した取り組みの他の地区への波及効果が最も期待できる場所です。また、「枚方市駅周辺再整備ビジョン」の具体化を図りその実現に向けた取り組みが進められており、再整備が見込まれる地区です。

□取り組みの実施箇所

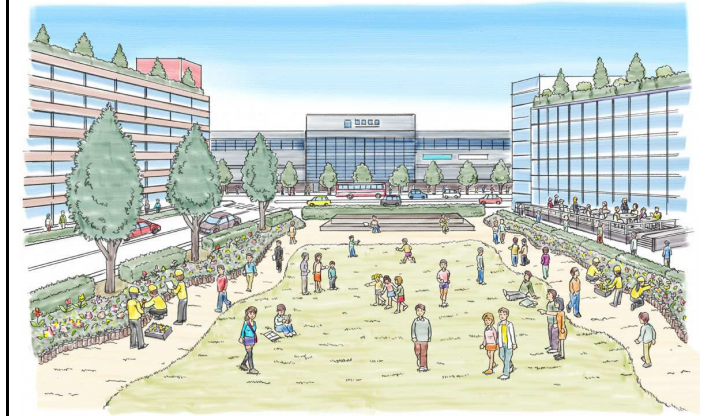


□個別指標

指標	現況 平成 27 年度 (2015)	第 1 次目標年次 平成 31 年度 (2019)
壁面緑化、屋上緑化の実施件数	2 件 (累積)	4 件 (累積)
地区計画・緑地協定など、敷地の緑化を義務付けた区域数	0 件 (累積)	1 件 (累積)
道路境界から 3 m 以内に設置する緑化面積	—	増加※

※地区内で新築、増改築を行う場合は、現況よりも樹木による緑化面積を増やす

□イメージ図



□実施計画のまとめ

①仕組みづくりに関する取り組み

No	取り組み名	担当	詳細	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度
4-7	周辺地域に配慮したみどりの創出に向けた誘導策の導入検討	みち・みどり室	地域性に配慮した樹種、みどりの誘導策の検討		→		
			市緑化条例の制定検討				→
			大阪府自然環境保全条例による緑化指導				→
4-14	公共公益施設内の緑化目標の引き上げ検討	みち・みどり室	緑化率目標の引き上げ検討	→			
			公共公益施設の緑化運用基準作成		→		
		施設整備室 まなび舎整備室 各公共公益施設所管課	公共公益施設の緑化運用基準の実施				→

③維持管理に関する取り組み

No	取り組み名	担当	詳細	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度
3-12	市民や事業者との協働による公園等の維持管理の促進	みち・みどり室	アダプトプログラムの活動の支援メニューの検討				→
		環境保全課 みち・みどり室	アダプトプログラムの活動の支援メニューの協議				→
		大阪府枚方土木事務所（維持保全課）	アダプトプログラムの活動の支援メニューの充実・PR				→

②多様なみどりの創出に関する取り組み

No	取り組み名	担当	詳細	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度
4-2	地域交流の場となる拠点づくりへの支援	みち・みどり室	未利用地のスペース調査				→
			地域交流の拠点や広場づくりの支援				→
4-6	ゆとりを感じる緑化空間の形成促進	都市計画課 みち・みどり室	候補地の検討				→
		道路河川管理課 みち・みどり室	緑地協定の締結や地区計画の策定等 駅前広場の植栽充実、駅構内の緑化促進				→
4-8	敷地内の多様なみどりの創出	みち・みどり室	壁面緑化や屋上緑化への支援				→

重点テーマⅡ：緑化重点地区

基本方針：(3) 身近なみどりの機能を向上させる〈創り、充ちるみどり〉

取り組みの基本方向：1) 公園の充実

取り組み名	3-12 市民や事業者との協働による公園等の維持管理の推進	【拡充】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民 ●	市民団体 ●	事業者 ●	大学 ●	行政 ●
目的	適切な維持管理		担当課	環境保全課、みち・みどり室、 大阪府枚方土木事務所（維持保全課）				
概要	愛着の持てる公園や緑地となるよう、アダプトプログラムについて支援メニューの充実や活動内容・参加方法の周知・PRを進め、地域住民や事業者による公園等の維持管理を促進します。							

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○アダプトプログラムの活動の支援メニューの検討【拡充】				○アダプトプログラムの支援メニューの適宜見直し
	実施					
環境保全課 みち・みどり室 大阪府 枚方土木事務所 (維持保全課)	調査・検討					
	実施	○アダプトプログラムの活動の支援メニューの協議【拡充】 ○アダプトプログラムの活動の支援メニューの充実・PR【拡充】				

重点テーマⅡ：緑化重点地区

基本方針：(4) 花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：1) 住宅地の緑化

取り組み名	4-2 地域交流の場となる拠点づくりへの支援	【拡充】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民 ○	市民団体 ○	事業者 ○	大学 ○	行政 ●
目的	住宅地のみどりの創出		担当課	みち・みどり室				
概要	地域住民が憩い交流できる場として、小規模公園や民有地、公共未利用地などを活かした地域交流の場づくりを、花と緑のまちづくり事業を活用して支援します。 また、行政が仲介して未利用地を無償で借り上げ、そのスペースを地域住民や市民団体が主体的に緑化し、管理が行える仕組みづくりを検討します。							

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○未利用地のスペース調査【新規】				○未利用地の借り上げの仕組みづくりの検討
	実施	○地域交流の拠点や広場づくりの支援【継続】				

重点テーマⅡ：緑化重点地区

基本方針：(4) 花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：2) 商業地・工業地の緑化

取り組み名	4-6 ゆとりを感じる緑化空間の形成促進	【新規】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
目的	商業地の緑化		担当課	都市計画課、道路河川管理課、みち・みどり室				
概要	多くの人が集まる駅周辺の歩行空間を中心に、建物のセットバックやみどりの配置の工夫、演出などにより、目に見えるみどりを増やし、ゆとりを感じる緑化空間を形成するため、緑地協定の締結や地区計画の策定、駅前広場の植栽充実、駅構内の緑化などを促進します。							

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
都市計画課 みち・みどり室	調査・検討	○候補地の検討【新規】				○緑地協定の締結や地区計画の策定等
	実施	○緑地協定の締結や地区計画の策定等【新規】				
道路河川管理課 みち・みどり室	調査・検討					
	実施	○駅前広場の植栽充実、駅構内の緑化促進【新規】				

重点テーマⅡ：緑化重点地区

基本方針：(4) 花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：2) 商業地・工業地の緑化

取り組み名	4-7 周辺地域に配慮したみどりの創出に向けた誘導策の導入検討	【拡充】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
目的	商業地の緑化		担当課	みち・みどり室				
概要	大阪府自然環境保全条例による緑化指導に加えて、敷地外周部への緑地帯や連続性のある植栽の配置、地域性に配慮した樹種の実施など、環境面から地域に貢献できるみどりの誘導策として新たな緑化条例の導入を検討します。 また、壁面緑化や屋上緑化、広場・水面の整備などの多様なみどりの確保を促進します。							

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○地域性に配慮した樹種、みどりの誘導策の検討【新規】				○市緑化条例の制定
	実施	○大阪府自然環境保全条例による緑化指導【継続】				

重点テーマⅡ：緑化重点地区

基本方針：(4) 花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：2) 商業地・工業地の緑化

取り組み名	4-8 敷地内の多様なみどりの創出	【継続】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民 団体	事業者	大学	行政
						●		●
目的	商業地の緑化		担当課	みち・みどり室				
概要	限られたスペースの中での緑化を進めていく必要があることから、花と緑のまちづくり事業などを活用し、地域の事業者自らの手による壁面緑化や屋上緑化などの多様なみどりの創出を支援します。							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度) 以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討					
	実施	○壁面緑化や屋上緑化への支援【継続】				

重点テーマⅡ：緑化重点地区

基本方針：(4) 花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：3) 公共公益施設の緑化

取り組み名	4-14 公共公益施設内の緑化目標の引き上げ検討	【新規】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民 団体	事業者	大学	行政
								●
目的	公共公益施設のみどりの創出		担当課	みち・みどり室、施設整備室、まなび舎整備室、各公共公益施設所管課				
概要	公共公益施設内の緑化を積極的に推進するため、現状を勘案しつつ、新築時の緑化率目標を現行の20%から30%へ引き上げることを検討し、運用基準を作成します(改築・増築時は現行の20%)。							

<実施計画>

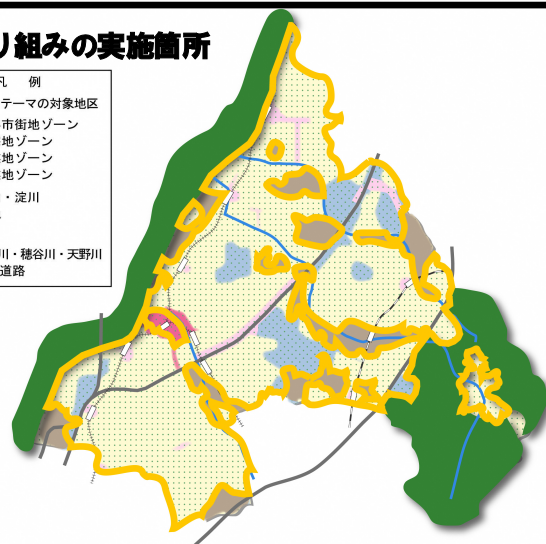
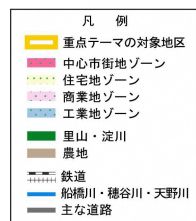
担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度) 以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○緑化率目標の引き上げ検討【拡充】				
	実施		○公共公益施設の緑化運用基準作成【新規】			
施設整備室 まなび舎整備室 各公共公益施設 所管課	調査・検討					
	実施		○公共公益施設の緑化運用基準の実施【新規】			

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

□考え方

市域全体の市街地を対象として、「みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進」を進めるため、重点テーマとして設定します。

□取り組みの実施箇所



□個別指標

地区計画や緑の緑化を義務

花と緑のまち
実施件数

第二京阪道路

※ 平成 24 年

□実施計画のまとめ その1

①住宅地 計画的な住宅団地

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
3-3	都市公園の整備・リニューアルの推進	みち・みどり室	公園の整備、リニューアル 特色のある花木の名所づくり				→
3-12	市民や事業者との協働による公園等の維持管理の促進	みち・みどり室	アダプトプログラムの活動の支援 メニューの検討				→
		環境保全課 みち・みどり室	アダプトプログラムの活動の支援 メニューの協議				→
		大阪府枚方土木事務所（維持保全課）	アダプトプログラムの活動の支援 メニューの充実・PR				→
4-2	地域交流の場となる拠点づくりへの支援	みち・みどり室	未利用地のスペース調査 地域交流の拠点や広場づくりの支援				→
4-3	地域制緑地によるまちなかのみどりづくりの推進	都市計画課	候補地の検討				→
		みち・みどり室	緑化地域の指定や緑地協定の締結等				→
4-4	良質なみどりの保全策の導入検討	都市計画課 みち・みどり室	優れたみどりの実態把握		→		
			保全策の検討				
			緑地保全地域の指定や緑地協定の締結等				→
			候補地の検討				
			保存樹木・樹林の指定に向けた働きかけ				→

□実施計画のまとめ その2

①住宅地 一般住宅地

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
2-26	開発時の緑地確保策の拡充検討	みち・みどり室	開発時の緑化基準の検討 市緑化条例制定検討 大阪府自然環境保全条例による緑化緑化地域の指定、緑地協定の締結促進				
2-28	防災協力農地制度の検討	農業振興課	防災協力農地制度の調査・研究 防災協力農地制度の検討				
2-33	開発時の緑地確保策の拡充検討	みち・みどり室	開発時の緑化基準の検討 市緑化条例制定検討 大阪府自然環境保全条例による緑化緑化地域の指定、緑地協定の締結促進				
3-3	都市公園の整備・リニューアルの推進	みち・みどり室	公園の整備、リニューアル 特色のある花木の名所づくり				
3-7	未着手・未完成の都市計画公園・緑地の見直しと整備の方向性の再検討	都市計画課	都市計画公園・緑地の見直し				
3-8	遊びやレクリエーションを通じて自然を学ぶ場所の創出	みち・みどり室	プレーパークの候補地及び整備内容、運営手法の検討				
3-12	市民や事業者との協働による公園等の維持管理の促進	みち・みどり室	アダプトプログラムの活動の支援メニューの検討				
		環境保全課	アダプトプログラムの活動の支援メニューの協議				
		みち・みどり室 大阪府枚方土木事務所（維持保全課）	アダプトプログラムの活動の支援メニューの充実・PR				
4-1	庭の花壇や生け垣の増加、壁面緑化の促進	みち・みどり室	住宅地のみどりの実態把握 花と緑のまちづくり基金の周知 住宅地のみどりづくりへの支援強化 生け垣の魅力やメリットの周知				
4-2	地域交流の場となる拠点づくりへの支援	みち・みどり室	未利用地のスペース調査 地域交流の拠点や広場づくりの支援				
4-3	地域制緑地によるまちなかのみどりづくりの推進	都市計画課 みち・みどり室	候補地の検討 緑化地域の指定や緑地協定の締結等				

②商業地 鉄道駅周辺

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
4-5	みどりのスポンサー制度の導入検討	みち・みどり室	みどりのスポンサー制度の検討 棚田、森林、公園のネーミングライツ、広告付き街路樹・花壇の販売				
4-7	周辺地域に配慮したみどりの創出に向けた誘導策の導入検討	みち・みどり室	地域性に配慮した樹種、みどりの誘導策の検討 市緑化条例の制定検討 大阪府自然環境保全条例による緑化指導				
4-8	敷地内の多様なみどりの創出	みち・みどり室	壁面緑化や屋上緑化への支援				

②商業地 沿道商業地

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
3-16	道路整備時の緑化推進	道路河川整備課 大阪国道事務所 大阪府枚方土木事務所（都市みどり課・道路整備G）	沿道状況の把握、緑化方法の検討 街路樹や植樹帯などの緑化				
3-19	市民や事業者との協働による道路や河川の維持管理の促進	みち・みどり室	アダプトプログラムの活動の支援メニューの検討				
		環境保全課 道路河川管理課	アダプトプログラムの活動の支援メニューの協議				
		みち・みどり室 大阪府枚方土木事務所（維持保全課）	アダプトプログラムの活動の支援メニューの充実・PR				
4-5	みどりのスポンサー制度の導入検討	みち・みどり室	みどりのスポンサー制度の検討 棚田、森林、公園のネーミングライツ、広告付き街路樹・花壇の販売				
4-8	敷地内の多様なみどりの創出	みち・みどり室	壁面緑化や屋上緑化への支援				

③工業地 大規模工場地

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
3-16	道路整備時の緑化推進	道路河川整備課 大阪国道事務所 大阪府枚方土木事務所（都市みどり課・道路整備G）	沿道状況の把握、緑化方法の検討 街路樹や植樹帯などの緑化				
3-19	市民や事業者との協働による道路や河川の維持管理の促進	みち・みどり室	アダプトプログラムの活動の支援メニューの検討				
		環境保全課 道路河川管理課	アダプトプログラムの活動の支援メニューの協議				
		みち・みどり室 大阪府枚方土木事務所（維持保全課）	アダプトプログラムの活動の支援メニューの充実・PR				
4-10	周辺地域に配慮したみどりの創出に向けた誘導策の導入検討	商工振興課 みち・みどり室	地域性に配慮した樹種、みどりの誘導策の検討 市緑化条例の制定検討 工場立地法による届出への対応 大阪府自然環境保全条例による緑化指導				
4-11	敷地内の多様なみどりの創出	みち・みどり室	壁面緑化や屋上緑化への支援				

③工業地 中小工場地

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
4-10	周辺地域に配慮したみどりの創出に向けた誘導策の導入検討	商工振興課 みち・みどり室	地域性に配慮した樹種、みどりの誘導策の検討 市緑化条例の制定検討 工場立地法による届出への対応 大阪府自然環境保全条例による緑化指導				
4-11	敷地内の多様なみどりの創出	みち・みどり室	壁面緑化や屋上緑化への支援				

④公共公益施設等 公共公益施設

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
4-12	学習環境整備PFI事業や種花事業等の推進	みち・みどり室	種花事業の導入検討 種花事業の導入				
		まなび舎整備室 教育政策課	学習環境整備PFI事業				
		各公共公益施設所管課 大阪府中部農と緑の総合事務所（地域政策室）	種花事業の導入 公立小学校の芝生推進事業				
4-14	公共公益施設内の緑化目標の引き上げ検討	みち・みどり室	緑化率目標の引き上げ検討 公共公益施設の緑化運用基準作成				
		施設整備室 まなび舎整備室 各公共公益施設所管課	公共公益施設の緑化運用基準の実施				
4-15	学校のみどりの維持管理の質の向上	みち・みどり室 各公共公益施設所管課	景観・生態系に配慮した剪定方法や定期的な樹木点検の指導 維持管理の実態の把握 景観・生態系に配慮した剪定や定期的な樹木点検				

④公共公益施設等 大学

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
4-16	大学のみどりの保全の仕組みづくり	みち・みどり室	大学のみどりの保全策の調査・研究				
4-17	地域に配慮したみどりの創出に向けた誘導策の導入検討	みち・みどり室	地域性に配慮した樹種、みどりの誘導策の検討 市緑化条例の制定検討 大阪府自然環境保全条例による緑化指導				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：(2) 枚方の優れたみどりを守り活かしていく<守り、活かすみどり>

取り組みの基本方向：3) 農地の保全・活用

取り組み名	2-26 開発時の緑地確保策の拡充 検討	【拡充】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民 団体	事業者	大学	行政
目的	農地の保全		担当課	みち・みどり室				
概要	<p>農地や社寺林・孤立林等での宅地開発については、開発時の現状のみどりへの配慮、緑化地域の指定・緑地協定の締結を促進していきます。</p> <p>また、消失・減少するみどりを補うため、大阪府自然環境保全条例による緑化指導を進めるとともに、新たな緑化基準の導入や緑化条例の制定について検討します。</p> <p>加えて、敷地内で不足する緑地を敷地外で確保する仕組みの導入について検討します。</p>							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・ 検討	○開発時の緑化基準の検討【新規】		○市緑化条例制定検討【新規】		○市緑化条例の制定 ○敷地外の代替緑地確保の 仕組みの導入検討
	実施	○大阪府自然環境保全条例による緑化【継続】 ○緑化地域の指定、緑地協定の締結促進【新規】				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：(2) 枚方の優れたみどりを守り活かしていく<守り、活かすみどり>

取り組みの基本方向：3) 農地の保全・活用

取り組み名	2-28 防災協力農地制度の検討	【新規】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民 団体	事業者	大学	行政
目的	農地の保全		担当課	農業振興課				
概要	<p>災害時において、農地を地域の避難場所、資材置場、仮設住宅建設用地等として活用できるようにするため、防災協力農地制度を検討します。</p>							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
農業振興課	調査・ 検討	○防災協力農地制度の調査・研究【新規】		○防災協力農地制度の検討【新規】		○防災協力農地制度の実施
	実施					

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：(2) 枚方の優れたみどりを守り活かしていく<守り、活かすみどり>

取り組みの基本方向：4) 社寺林・孤立林等の保全・活用

取り組み名	2-33 開発時の緑地確保策の拡充 検討	【拡充】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民 団体	事業者	大学	行政
目的	社寺林・孤立林等の保全		担当課	みち・みどり室				
概要	<p>農地や社寺林・孤立林等での宅地開発については、開発時の現状のみどりへの配慮、緑化地域の指定・緑地協定の締結を促進していきます。</p> <p>また、消失・減少するみどりを補うため、大阪府自然環境保全条例による緑化指導を進めるとともに、新たな緑化基準の導入や緑化条例の制定について検討します。</p> <p>加えて、敷地内で不足する緑地を敷地外で確保する仕組みの導入について検討します。</p>							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○開発時の緑化基準の検討【新規】		○市緑化条例制定検討【新規】		○市緑化条例の制定 ○敷地外の代替緑地確保の仕組みの導入検討
	実施	○大阪府自然環境保全条例による緑化【継続】 ○緑化地域の指定、緑地協定の締結促進【新規】				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：(3) 身近なみどりの機能を向上させる<創り、満ちるみどり>

取り組みの基本方向：1) 公園の充実

取り組み名	3-3 都市公園の整備・リニューアル の推進	【継続】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民 団体	事業者	大学	行政
目的	公園の再生・再編・整備		担当課	みち・みどり室				
概要	<p>未完成の公園や公園施設の老朽化、地域のニーズやライフスタイルの変化などに対応するため、東部公園、星ヶ丘公園、中振中央公園、楠葉台場跡公園の整備、百済寺跡公園のリニューアルなどを進めます。</p> <p>また、身近に美しい花やみどりとふれあうことができるよう、公園や河川沿いなどにおける特色のある花木の名所づくりを進めます。</p>							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討					○公園の整備、リニューアル ○特色のある花木の名所づくり
	実施	○公園の整備、リニューアル【継続】 ○特色のある花木の名所づくり【継続】				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：(3) 身近なみどりの機能を向上させる<創り、満ちるみどり>

取り組みの基本方向：1) 公園の充実

取り組み名	3-7 未着手・未完成の都市計画公園 緑地の見直しと整備の方向性 の再検討	【新規】	実施主体				
			●実施 ○支援・参加	市民	市民 団体	事業者	大学
目的	公園の再生・再編・整備	担当課	都市計画課、みち・みどり室				
概要	未着手・未完成の都市計画公園・緑地については、地域の実情や特性を勘案しながら必要性や代替性、実現性の観点から見直しを行い、整備の方向性を再検討します。						

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度) 以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
都市計画課	調査・検討					
	実施	○都市計画公園・緑地の見直し【新規】				
みち・みどり室	調査・検討			○整備の方向性の再検討【新規】		
	実施					

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：(3) 身近なみどりの機能を向上させる<創り、満ちみどり>

取り組みの基本方向：1) 公園の充実

取り組み名	3-8 遊びやレクリエーションを通じて 自然を学ぶ場所の創出	【新規】	実施主体				
			●実施 ○支援・参加	市民	市民 団体	事業者	大学
目的	公園の再生・再編・整備	担当課	みち・みどり室				
概要	親水性を兼ね備えた多自然環境を形成し、子ども達が遊びを通じて自然を学ぶ場所を創出するため、山田池公園と穂谷川の一体となった整備を促進します。また、既存の公園や公共未利用地などを活用したプレーパークの設置検討などを進めます。						

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度) 以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○プレーパークの候補地及び整備内容、運営手法の検討				○プレーパークの整備 ○プレーリーダーの育成
	実施				○整備【新規】	

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：(3) 身近なみどりの機能を向上させる〈創り、満ちるみどり〉

取り組みの基本方向：1) 公園の充実

取り組み名	3-12 市民や事業者との協働による公園等の維持管理の促進	【拡充】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民 ●	市民団体 ●	事業者 ●	大学 ●	行政 ●
目的	適切な維持管理		担当課	環境保全課、みち・みどり室、 大阪府枚方土木事務所（維持保全課）				
概要	愛着の持てる公園や緑地となるよう、アダプトプログラムについて支援メニューの充実や活動内容・参加方法の周知・PRを進め、地域住民や事業者による公園等の維持管理を促進します。							

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○アダプトプログラムの活動の支援メニューの検討【拡充】				○アダプトプログラムの支援メニューの適宜見直し
	実施					
環境保全課 みち・みどり室 大阪府 枚方土木事務所 (維持保全課)	調査・検討					
	実施	○アダプトプログラムの活動の支援メニューの協議【拡充】 ○アダプトプログラムの活動の支援メニューの充実・PR【拡充】				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：(3) 身近なみどりの機能を向上させる〈創り、満ちるみどり〉

取り組みの基本方向：2) 道路・河川のネットワークの充実

取り組み名	3-16 道路整備時の緑化推進	【継続】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民 ○	市民団体	事業者	大学	行政 ●
目的	道路沿道のみどりの充実		担当課	道路河川整備課、 大阪国道事務所、 大阪府枚方土木事務所 (都市みどり課・道路整備G)				
概要	新規道路整備や道路改良時には、快適な歩行空間や災害時の延焼防止、安全な避難経路が形成されるよう、地域住民の意向を把握するとともに、道路構造や沿道状況、管理コストを勘案した街路樹や植樹帯などの緑化を推進します。							

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
道路河川整備課 大阪国道事務所 大阪府 枚方土木事務所 (都市みどり課・ 道路整備G)	調査・検討	○沿道状況の把握、緑化方法の検討【継続】				
	実施	○街路樹や植樹帯などの緑化【継続】				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：（３）身近なみどりの機能を向上させる〈創り、満ちるみどり〉

取り組みの基本方向：２）道路・河川のネットワークの充実

取り組み名	3-19 市民や事業者との協働による道路や河川の維持管理の促進	【拡充】	実施主体	市民	市民団体	事業者	大学	行政
			●実施 ○支援・参加	●	●	●	●	●
目的	適切な維持管理		担当課	環境保全課、道路河川管理課、みち・みどり室、大阪府枚方土木事務所（維持保全課）				
概要	愛着の持てる道路や河川となるよう、アダプトプログラムについて支援メニューの充実や活動内容・参加方法の周知・PRを進め、地域住民や事業者による道路や河川の維持管理を促進します。							

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○アダプトプログラムの活動の支援メニューの検討【拡充】				○アダプトプログラムの支援メニューの適宜見直し
	実施					
環境保全課 道路河川管理課 みち・みどり室 大阪府枚方土木事務所 (維持保全課)	調査・検討					
	実施	○アダプトプログラムの活動の支援メニューの協議【拡充】 ○アダプトプログラムの活動の支援メニューの充実・PR【拡充】				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：（４）花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：１）住宅地の緑化

取り組み名	4-1 庭の花壇や生け垣の増加、壁面緑化の促進	【拡充】	実施主体	市民	市民団体	事業者	大学	行政
			●実施 ○支援・参加	○				●
目的	住宅地のみどりの創出		担当課	みち・みどり室				
概要	市街地の緑化を促進し、みどりを感じられる歩行空間が形成されるよう、庭における花壇づくりや植樹、壁面緑化、老朽化したブロック塀の生け垣への変更を促進するとともに、生け垣の魅力やメリットの周知、花と緑のまちづくり基金の施設緑化事業による支援などを進めます。							

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○住宅地のみどりの実態把握【新規】				
	実施	○住宅地のみどりづくりへの支援強化【新規】				
		○生け垣の魅力やメリットの周知【新規】 ○花と緑のまちづくり基金の周知【継続】				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：（４）花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：１）住宅地の緑化

取り組み名	4-2 地域交流の場となる拠点づくりへの支援	【拡充】	実施主体				
			●実施	○支援・参加	市民	市民団体	事業者
目的	住宅地のみどりの創出		担当課				
概要	地域住民が憩い交流できる場として、小規模公園や民有地、公共未利用地などを活かした地域交流の場づくりを、花と緑のまちづくり事業を活用して支援します。 また、行政が仲介して未利用地を無償で借り上げ、そのスペースを地域住民や市民団体が主体的に緑化し、管理が行える仕組みづくりを検討します。						

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○未利用地のスペース調査【新規】				○未利用地の借り上げの仕組みづくりの検討
	実施	○地域交流の拠点や広場づくりの支援【継続】				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：（４）花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：１）住宅地の緑化

取り組み名	4-3 地域制緑地によるまちなかのみどりづくりの推進	【新規】	実施主体				
			●実施	○支援・参加	市民	市民団体	事業者
目的	住宅地のみどりの創出		担当課				
概要	地域コミュニティなどを単位とした緑化推進をより高めていくため、市民や事業者などによる緑化地域の指定や緑地協定の締結など、地域制緑地を活用したまちなかのみどりづくりを進めます。						

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
都市計画課 みち・みどり室	調査・検討	○候補地の検討【新規】				○緑地協定の締結
	実施	○緑化地域の指定や緑地協定の締結等【新規】				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：（４）花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：１）住宅地の緑化

取り組み名	4-4 良質なみどりの保全策の導入 検討	【拡充】	実施主体	市民	市民 団体	事業者	大学	行政
			●実施 ○支援・参加	○				●
目的	住宅地のみどりの保全		担当課	都市計画課、みち・みどり室				
概要	まちなかの良質なみどりを保全していく方策として、緑地保全地域の指定、保存樹木・樹林の指定など、優れたみどりの保全策の導入を検討します。							

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度) 以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
都市計画課 みち・みどり室	調査・ 検討	○優れたみどりの実態把握【新規】		○保全策の検討【新規】		○保存樹木・樹林の指定
			○候補地の検討【新規】			
	実施	○保存樹木・樹林の指定に向けた働きかけ【継続】				
		○緑地保全地域の指定や緑地協定の締結等【新規】				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：（４）花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：２）商業地・工業地の緑化

取り組み名	4-5 みどりのスポンサー制度の導入 検討	【新規】	実施主体	市民	市民 団体	事業者	大学	行政
			●実施 ○支援・参加					●
目的	商業地の緑化		担当課	みち・みどり室				
概要	緑化推進に民間力を活用していく観点から、ネーミングライツの販売や広告・社名入りの街路樹・花壇設置など、事業者などと連携したみどりのスポンサー制度の導入を検討します。							

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度) 以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・ 検討	○みどりのスポンサー制度の検討【新規】				○みどりのスポンサー制度 の対象拡大
	実施	○棚田、森林、公園のネーミングライツ、 広告付き街路樹・花壇の販売【新規】				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：（４）花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：２）商業地・工業地の緑化

取り組み名	4-7 周辺地域に配慮したみどりの創出に向けた誘導策の導入検討 【拡充】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
					●		●
目的	商業地の緑化	担当課	みち・みどり室				
概要	大阪府自然環境保全条例による緑化指導に加えて、敷地外周部への緑地帯や連続性のある植栽の配置、地域性に配慮した樹種の選択など、環境面から地域に貢献できるみどりの誘導策として新たな緑化条例の導入を検討します。 また、壁面緑化や屋上緑化、広場・水面の整備などの多様なみどりの確保を促進します。						

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○地域性に配慮した樹種、みどりの誘導策の検討【新規】				○市緑化条例の制定
		○市緑化条例の制定検討【新規】				
	実施	○大阪府自然環境保全条例による緑化指導【継続】				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：（４）花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：２）商業地・工業地の緑化

取り組み名	4-8 敷地内の多様なみどりの創出 【継続】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
					●		●
目的	商業地の緑化	担当課	みち・みどり室				
概要	限られたスペースの中での緑化を進めていく必要があることから、花と緑のまちづくり事業などを活用し、地域の事業者自らの手による壁面緑化や屋上緑化などの多様なみどりの創出を支援します。						

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討					
	実施	○壁面緑化や屋上緑化への支援【継続】				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：（４）花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：２）商業地・工業地の緑化

取り組み名	4-10 周辺地域に配慮したみどりの創出に向けた誘導策の導入検討 【拡充】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
					●		●
目的	工業地の緑化	担当課	商工振興課、みち・みどり室				
概要	大阪府自然環境保全条例による緑化指導に加えて、敷地外周部への緑地帯や連続性のある植栽の配置、地域性に配慮した樹種の選択など、環境面から地域に貢献できるみどりの誘導策として、工場立地法との整合を図りながら、新たな緑化条例の導入を検討します。 また、壁面緑化や屋上緑化、広場・水面の整備などの多様なみどりの確保を促進します。						

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度以降)
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
商工振興課 みち・みどり室	調査・検討	○地域性に配慮した樹種、みどりの誘導策の検討【新規】 ○市緑化条例の制定検討【新規】				○市緑化条例の制定
	実施	○工場立地法による届出への対応【継続】 ○大阪府自然環境保全条例による緑化指導【継続】				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：（４）花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：２）商業地・工業地の緑化

取り組み名	4-11 敷地内の多様なみどりの創出 【継続】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
					●		●
目的	工業地の緑化	担当課	みち・みどり室				
概要	限られたスペースの中での緑化を進めていく必要があることから、花と緑のまちづくり事業などを活用し、地域の事業者自らの手による壁面緑化や屋上緑化などの多様なみどりの創出を支援します。						

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度以降)
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討					
	実施	○壁面緑化や屋上緑化への支援【継続】				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：（４）花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：３）公共公益施設の緑化

取り組み名	4-12 学習環境整備 PFI 事業や 種花事業等の推進	【拡充】	実施主体	市民	市民 団体	事業者	大学	行政
			●実施 ○支援・参加	○	○			●
目的	公共公益施設のみどりの創出		担当課	みち・みどり室、まなび舎整備室、 教育政策課、各公共公益施設所管課、 大阪府中部農と緑の総合事務所 (地域政策室)				
概要	児童や地域住民がみどりにふれあう機会を増やすため、児童の教育環境を整えるための学習環境整備 PFI 事業（緑のじゅうたん・緑のカーテン・植樹等の校内緑化など）の推進や、市民が親しみを有する緑化の推進施策（種花事業：校内における地域住民の緑化活動の場の提供など）の導入を検討します。							

＜実施計画＞

担当	項目	第 1 次アクションプラン(平成 28 年度～31 年度)				第 2 次 (平成 32 年度) 以降
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
みち・みどり室	調査・ 検討	○種花事業の導入検討【新規】				
	実施	○種花事業の導入【新規】				
まなび舎整備室 教育政策課 各公共公益施設 所管課	調査・ 検討	○学習環境整備 PFI 事業【継続】				○植樹等の適切な更新
	実施	○種花事業の導入【新規】				
大阪府 中部農と緑の 総合事務所 (地域政策室)	実施	○公立小学校の芝生化推進事業【継続】				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：（４）花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：３）公共公益施設の緑化

取り組み名	4-14 公共公益施設内の緑化目標の引き上げ検討	【新規】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
目的	公共公益施設のみどりの創出		担当課	みち・みどり室、施設整備室、まなび舎整備室、各公共公益施設所管課				
概要	公共公益施設内の緑化を積極的に推進するため、現状を勘案しつつ、新築時の緑化率目標を現行の20%から30%へ引き上げること検討し、運用基準を作成します（改築・増築時は現行の20%）。							

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○緑化率目標の引き上げ検討【拡充】				
	実施		○公共公益施設の緑化運用基準作成【新規】			
施設整備室 まなび舎整備室 各公共公益施設所管課	調査・検討					
	実施		○公共公益施設の緑化運用基準の実施【新規】			

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：（４）花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：３）公共公益施設の緑化

取り組み名	4-15 学校のみどりの維持管理の質の向上	【新規】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
目的	公共公益施設のみどりの保全		担当課	みち・みどり室、各公共公益施設所管課				
概要	小中学校や高等学校のみどりの維持管理を適切に行い、質の向上を図るため、景観・生態系に配慮した剪定方法や定期的な樹木点検の指導などを進めます。							

＜実施計画＞

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討					
	実施	○景観・生態系に配慮した剪定方法や定期的な樹木点検の指導【新規】				
各公共公益施設所管課	調査・検討	○維持管理の実態の把握【新規】				
	実施	○景観・生態系に配慮した剪定や定期的な樹木点検【新規】				

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：（４）花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：３）公共公益施設の緑化

取り組み名	4-16 大学のみどりの保全の仕組みづくり 【新規】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民 団体	事業者	大学	行政
						●	●
目的	公共公益施設のみどりの保全	担当課	みち・みどり室				
概要	地域のシンボルとして、大学と連携して、大学敷地内のまとまったみどりを保全していくため、緑地保全の覚書・協定締結、保存樹木・樹林の指定などを進めます。						

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○大学のみどりの保全策の調査・研究【新規】			→	○緑地保全の覚書・協定締結、保存樹木・樹林の指定の実施
	実施					

重点テーマⅢ：みどりの土地利用に応じたきめ細やかな緑化推進

基本方針：（４）花とみどりに囲まれたまちなか緑化を推進する〈育むみどり〉

取り組みの基本方向：３）公共公益施設の緑化

取り組み名	4-17 周辺地域に配慮したみどりの創出に向けた誘導策の導入検討 【拡充】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民 団体	事業者	大学	行政
					●		●
目的	公共公益施設のみどりの保全	担当課	みち・みどり室				
概要	大阪府自然環境保全条例による緑化指導に加えて、敷地外周部への緑地帯や連続性のある植栽の配置、地域性に配慮した樹種の選択など、環境面から地域に貢献できるみどりの誘導策として新たな緑化条例の導入を検討します。 また、壁面緑化や屋上緑化、広場・水面の整備などの多様なみどりの確保を促進します。						

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○地域性に配慮した樹種、みどりの誘導策の検討【新規】			→	○市緑化条例の制定
				○市緑化条例の制定検討【新規】	→	
	実施	○大阪府自然環境保全条例による緑化指導【継続】				→

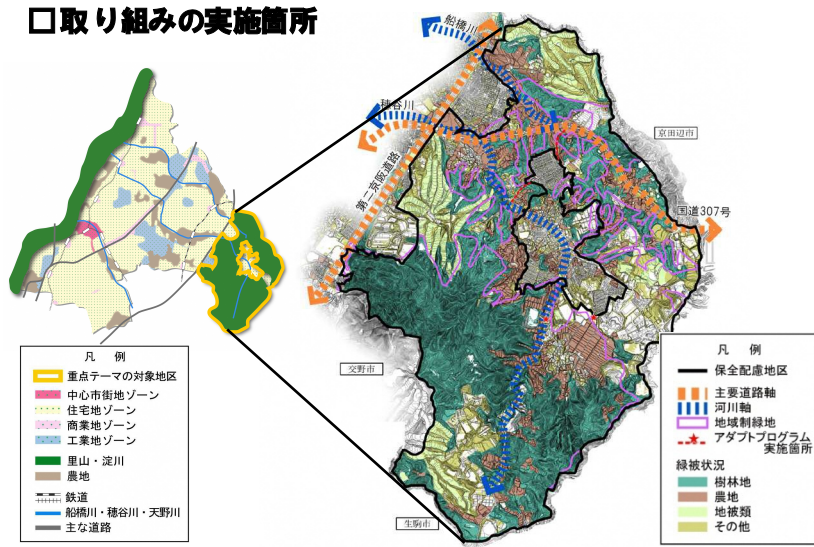
重点テーマⅣ：保全配慮地区

□考え方

「保全配慮地区」は、重点的に緑地の保全に配慮を加えるべき地区であり、本計画では東部の里山を指定します。

東部の里山には、生駒山地や山麓の里山が広がり、樹林地や棚田、ため池などのみどりに貴重な動物や昆虫が生息し、人と自然の長い時間をかけた関わり合いの中で、豊かな自然環境や生態系が形成されています。また、市民が身近に豊かなみどりにふれることができる場所でもあります。一方では、少子高齢化や人口減少の進行、産業構造の変化などに伴い、みどりの担い手が減少し、みどりの質の低下が懸念されている地区です。

□取り組みの実施箇所

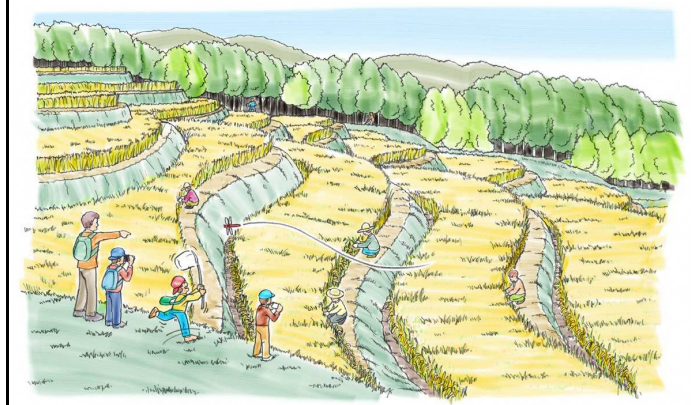


□個別指標

指標	現況 平成27年度 (2015)	第1次目標年次 平成31年度 (2019)
里山を環境学習の場として利用する学校数	26校	35校
里山を社会貢献活動(CSR)の場として利用する事業者数	2社	4社
第二京阪道路以東の緑被率	77.9%*	77.9%

※平成24年度、25年度の航空写真による計測値

□イメージ図



□実施計画のまとめ

①目標像の設定

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
2-1	市民参画による枚方市里山保全基本計画の改定	みち・みどり室	里山の実態の把握、枚方市里山保全基本計画の改定	→			

②目標像の共有や多様な主体の連携に関する取り組み

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
2-6	地元と連携した里山の周知・PR	みち・みどり室	地権者への協力要請・意識啓発				→
2-12	多様な主体のプラットフォームづくり	みち・みどり室	地権者や市民団体への意向調査や参加呼びかけ		→		
			プラットフォームの役割・体制検討		→		
			プラットフォームの開催				→
			森づくり推進委員会・意見交換会の開催				→

③市民活動の活性化に関するモデル的な取り組み

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
2-2	多様な主体と連携した里山の保全・活用のモデル地区の導入検討	みち・みどり室	モデル地区の導入検討				→
			多様な主体の連携による企画検討				→

④里山の保全・活用に関する取り組み

No	取り組み名	担当	詳細	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
2-5	市民や市民団体との協働による防災機能の高い森林づくり	みち・みどり室	保安林の拡大検討 市民や市民団体による森林管理の支援	→			→
		農業振興課 大阪府中部農と緑の総合事務所	保安林の指定継続 保安林の指定拡大				→
2-8	自然観察や森林療法、健康増進等の場としての里山の活用	みち・みどり室 教育指導課 環境保全課 スポーツ振興課	森林療法、健康増進、生涯学習の場としての活用検討 自然観察、環境学習の場としての活用				→
2-9	事業者の社会・環境貢献活動の場としての里山の活用	みち・みどり室	社会・環境貢献活動や社員教育の受け入れ先の調査 事業者へのPR、 事業者と受け入れ先のマッチング				→
2-10	市民団体との協働による誰もが里山の魅力を体験できる場所づくり	みち・みどり室	プレーパークの検討、体験イベントの企画 体験イベントの開催、インストラクターの養成				→
2-11	市民団体との協働による里山での活動を支えるインフラ整備	みち・みどり室	里山活動を支えるインフラの整備				→
2-13	市民活動の誘発と支援	みち・みどり室	段階的なボランティア講座の検討 活動の体験制度の検討	→			
			ボランティア講座、活動の体験制度の実施 市民団体の創設支援や育成		→		→

重点テーマⅣ：保全配慮地区

基本方針：(2) 枚方の優れたみどりを守り活かしていく<守り、活かすみどり>

取り組みの基本方向：1) 里山の保全・活用

取り組み名	2-1 市民参画による枚方市里山保全基本計画の改定	【新規】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
				○				●
目的	里山の自然環境の保全、維持・回復		担当課	みち・みどり室				
概要	本計画を踏まえ、里山を市民全体の貴重な地域資源として保全継承していくための具体策を示した枚方市里山保全基本計画の改定を市民参画により進めます。							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○里山の実態の把握【新規】				○枚方市里山保全基本計画の定期的な改定
	実施	○枚方市里山保全基本計画の改定【新規】				

重点テーマⅣ：保全配慮地区

基本方針：(2) 枚方の優れたみどりを守り活かしていく<守り、活かすみどり>

取り組みの基本方向：1) 里山の保全・活用

取り組み名	2-2 多様な主体と連携した里山の保全・活用のモデル地区の導入検討	【新規】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
				●	●	●		●
目的	里山の自然環境の保全、維持・回復		担当課	みち・みどり室				
概要	里山の保全・活用における優れた取り組みが、東部の里山全体に波及して広がるよう、多様な主体とともに先導的に取り組みを進めるモデル地区の導入を検討します。							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○モデル地区の導入検討【新規】				○地権者への協力要請 ○モデル地区の選定 ○導入範囲の拡大 ○参画主体の増加検討
	実施	○多様な主体の連携による企画検討【新規】				

重点テーマⅣ：保全配慮地区

基本方針：（２）枚方の優れたみどりを守り活かしていく<守り、活かすみどり>

取り組みの基本方向：１）里山の保全・活用

取り組み名	2-5 市民や市民団体との協働による 防災機能の高い森林づくり	【拡充】	実施主体				
			市民	市民 団体	事業者	大学	行政
目的	里山の自然環境の保全、維持・回復		担当課				
概要	里山のみどりを保全することにより、雨水を貯留し土砂や倒木の流出を防ぐ観点から、保安林の指定継続や拡大を検討します。また、治山事業や流木対策を促進し、地権者や市民団体などの協働により公益的機能の高い森林づくりを進めます。						

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度) 以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・ 検討	○保安林の拡大検討【拡充】				○管理協定の締結検討
	実施	○市民や市民団体による森林管理の支援【拡充】				
農業振興課 大阪府中部農と 緑の総合事務所	調査・ 検討					
	実施	○保安林の指定継続【継続】				
		○保安林の指定拡大【拡充】				

重点テーマⅣ：保全配慮地区

基本方針：（２）枚方の優れたみどりを守り活かしていく<守り、活かすみどり>

取り組みの基本方向：１）里山の保全・活用

取り組み名	2-6 地元と連携した里山の周知・ PR	【新規】	実施主体				
			市民	市民 団体	事業者	大学	行政
目的	里山の活用の促進		担当課				
概要	里山の地権者に対して、里山保全への協力要請を行うとともに、保全や維持管理の重要性についての意識啓発を進めます。 また、里山の魅力や保全活動について多くの市民に知らせてもらえるよう、地域住民や市民団体と連携し、里山のニックネームやキャッチフレーズの作成を検討します。また、ホームページの充実を図り、市広報やフリーペーパーへの掲載、電車やバスへの広告掲示など、地元と連携した里山をPRする広報手段の強化を進めます。						

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度) 以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・ 検討					○周知・PR方法の検討 ○広報手段の強化
	実施	○地権者への協力要請・意識啓発【新規】				

重点テーマⅣ：保全配慮地区

基本方針：(2) 枚方の優れたみどりを守り活かしていく<守り、活かすみどり>

取り組みの基本方向：1) 里山の保全・活用

取り組み名	2-8 自然観察や森林療法、健康増進等の場としての里山の活用	【拡充】	実施主体	市民	市民団体	事業者	大学	行政
			●実施 ○支援・参加	○	●			●
目的	里山の活用の促進		担当課	環境保全課、みち・みどり室、教育指導課、スポーツ振興課				
概要	里山を自然観察や森林療法、健康増進の場、あるいは学校の環境学習や生涯学習の場などさまざまな場面で活用していくことができるよう、環境出前授業などの実施と合わせて、市民団体との協働により里山や野外活動センターの積極的な活用を進めます。							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室 教育指導課	調査・検討	○森林療法、健康増進、生涯学習の場としての活用検討【新規】				
	実施					
環境保全課 スポーツ振興課	調査・検討	○森林療法、健康増進、生涯学習の場としての活用検討【新規】				
	実施	○自然観察、環境学習の場としての活用【継続】				

重点テーマⅣ：保全配慮地区

基本方針：(2) 枚方の優れたみどりを守り活かしていく<守り、活かすみどり>

取り組みの基本方向：1) 里山の保全・活用

取り組み名	2-9 事業者の社会・環境貢献活動の場としての里山の活用	【拡充】	実施主体	市民	市民団体	事業者	大学	行政
			●実施 ○支援・参加		●	●		●
目的	里山の活用の促進		担当課	みち・みどり室				
概要	環境への意識の高まりとともに注目される事業者の社会・環境貢献活動（CSR活動）や社員教育の場として、里山の活用を促進します。							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○社会・環境貢献活動や社員教育の受け入れ先の調査【拡充】				
	実施	○事業者へのPR【拡充】 ○事業者と受け入れ先のマッチング【継続】				

重点テーマⅣ：保全配慮地区

基本方針：(2) 枚方の優れたみどりを守り活かしていく<守り、活かすみどり>

取り組みの基本方向：1) 里山の保全・活用

取り組み名	2-10 市民団体との協働による誰もが里山の魅力を体験できる場所づくり	【新規】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
				○	●			●
目的	里山の活用の促進		担当課	みち・みどり室				
概要	子どもから高齢者まで誰もが里山の魅力を体験できるよう、公共未利用地などを活用したプレーパークの整備検討やインストラクターの養成、体験イベントの開催などを市民団体との協働により進めます。							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○プレーパークの検討、体験イベントの企画【新規】				○協力団体の調査 ○プレーパークの整備
	実施	○体験イベントの開催、インストラクターの養成【新規】				

重点テーマⅣ：保全配慮地区

基本方針：(2) 枚方の優れたみどりを守り活かしていく<守り、活かすみどり>

取り組みの基本方向：1) 里山の保全・活用

取り組み名	2-11 市民団体との協働による里山での活動を支えるインフラ整備	【継続】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民	市民団体	事業者	大学	行政
					●			●
目的	維持管理の強化		担当課	みち・みどり室				
概要	市民や市民団体などの里山での活動が行いやすくなるよう、市民団体との協働により資材倉庫やトイレ、ベンチや作業道、活動拠点の整備などインフラ整備を進めます。							

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討					
	実施	○里山活動を支えるインフラの整備【継続】				

重点テーマⅣ：保全配慮地区

基本方針：(2) 枚方の優れたみどりを守り活かしていく<守り、活かすみどり>

取り組みの基本方向：1) 里山の保全・活用

取り組み名	2-12 多様な主体のプラットフォームづくり 【拡充】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民 ○	市民団体 ○	事業者 ○	大学 ○	行政 ●
目的	維持管理の強化	担当課	みち・みどり室				
概要	<p>市民、市民団体、事業者・大学、行政といった多様な主体が情報を共有し、連携しながらみどりづくりの活動が進められるよう、各団体が集まって活動できる場の提供や市民団体と地権者の調整会議を開催するなど、多様な主体が連携できる場となるプラットフォームづくりを進めます。</p> <p>特に東部の里山では、津田地区森づくり推進委員会や穂谷森づくり委員会の継続開催、里山保全活動団体との意見交換会の開催など、行政のコーディネートによる市民団体と地権者間のプラットフォームづくりを進めます。</p>						

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○地権者や市民団体への意向調査や参加呼びかけ【新規】				○多様な主体の連携によるプラットフォームの運営(短期は行政が主導で進めるが、中長期的には全主体の連携により運営)
		○プラットフォームの役割・体制検討【新規】				
	実施	○プラットフォームの開催【新規】				
		○森づくり推進委員会・意見交換会の開催【継続】				

重点テーマⅣ：保全配慮地区

基本方針：(2) 枚方の優れたみどりを守り活かしていく<守り、活かすみどり>

取り組みの基本方向：1) 里山の保全・活用

取り組み名	2-13 市民活動の誘発と支援 【拡充】	実施主体 ●実施 ○支援・参加	市民 ○	市民団体 ●	事業者 ○	大学 ○	行政 ●
目的	維持管理の強化	担当課	みち・みどり室				
概要	<p>市民がみどりに関する活動に参加するきっかけにつながり、みどりへの関心が高まるよう、市民団体との協働によるボランティア講座の開催やボランティア体験制度の導入など、市民団体の創設支援や育成を進めます。</p>						

<実施計画>

担当	項目	第1次アクションプラン(平成28年度～31年度)				第2次(平成32年度)以降
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
みち・みどり室	調査・検討	○段階的なボランティア講座の検討【新規】				○周知・PR方法の検討(口コミや新たなツール検討) ○ボランティア講座、活動の体験イベント開催
		○活動の体験制度の検討【新規】				
	実施	○ボランティア講座、活動の体験制度の実施【継続、新規】				
		○市民団体の創設支援や育成				